資料3 「体系別全施策」の進捗状況

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
Ⅰ 次代を担う子どもをみんなで大切に育てる								
1 子育て世帯を支援する								
(1)安心して子育てのできる環境づくり								
ア (仮称)子ども総合支援センターでの交流・相談活動の推進							**作戦1**	
1	総合相談窓口の設置	―	(仮称)子ども総合支援センター整備工事を実施し完了	H29.4月開所した子育て総合支援センター内に総合窓口を開設	子育て総合支援センター内の総合相談窓口で、保育コンシェルジュが子育てに関する総合相談を実施	子育て総合支援センター内の総合相談窓口で、保育コンシェルジュが子育てに関する総合相談を実施	1ケ所	達成
2	子育てふれあい広場の設置	2ケ所	(仮称)子ども総合支援センター整備工事を実施し完了	H29.4月開所した子育て総合支援センター内にふれあい広場を移転	子育て総合支援センター内及びカリヨンハウス内に子育てふれあい広場を設置	子育て総合支援センター内及びカリヨンハウス内に子育てふれあい広場を設置	2ケ所 (場所の移転)	達成
3	ファミリーサポートセンターの設置	1ケ所	(仮称)子ども総合支援センター整備工事を実施し完了	H29.4月開所した子育て総合支援センター内にファミリー・サポート・センター事務局を移転	子育て総合支援センター内にファミリー・サポート・センター事務局を設置	1ケ所で実施	1ケ所	達成
イ 子育て支援センターでの親子の触れ合い、仲間づくり支援								
4	親子ふれあいルームの開催	月1回	月1回市内子育て支援センター及び市内保育園で実施	月1回市内子育て支援センター及び市内保育園で実施	月1回市内子育て支援センター及び市内保育園で実施	月1回市内子育て支援センター及び市内保育園で実施	月1回	達成
5	育児講座の開催	年23回	23回開催済	24回開催済	21回開催	年26回開催(予定)	年23回	達成
ウ 児童発達支援事務所「よつば」での発達支援の推進								
6	「よつば」での発達支援	定員10名	定員10名(通所10人)	定員15人(実績8人)	定員15人(実績10人)	定員15名(実績11人)	定員15名	達成
7	就学後の学校生活における支援	―	卒園予定者の就学支援、就学先への引き継ぎ文書作成・情報提供	卒園予定者の就学支援、就学先への引き継ぎ文書作成・情報提供	卒園予定者の就学支援、就学先への引き継ぎ文書作成・情報提供	卒園予定者の就学支援、就学先への引き継ぎ文書作成・情報提供	小学校・教育センター等との連携	達成
エ 児童虐待の防止								
8	教育委員会・家庭教育支援員との連携	担当者での連携	要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、ケース会議にて連携	要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、ケース会議にて連携	要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、ケース会議にて連携	要保護児童対策地域協議会の代表者会議、実務者会議、ケース会議にて連携	定期情報交換会議の設定	達成
9	子ども相談窓口での相談活動	実施	子ども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談実施	子ども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談実施	子ども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談実施	子ども相談電話、虐待相談、家庭相談、子育て相談実施	実施	達成
10	こんにちは赤ちゃん事業	全戸訪問	583件の全戸訪問	599件の全戸訪問	569件の全戸訪問	521件の全戸訪問	全戸訪問	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
オ	**奨学金や授業料軽減などの財政的支援の拡充**							
11	就学援助費の支給	実態に即した認定基準の設定	実態に即した認定基準の設定(基準変更なし)	実態に即した認定基準の設定(認定基準変更を検討中)	変更後の認定基準により認定 新入学児童生徒学用品費等の入学前支給を希望者に対し支給を開始	実態に即した認定基準の設定(変更した認定基準を継続) 新入学児童生徒学用品費の入学前支給を継続	実態に即した認定基準の設定	達成
12	奨学金の支給	奨学生申請 18件	奨学生16名に対し、認定・支給	奨学生24名に対し、認定・支給	奨学生28名に対し、認定・支給	奨学生26名に対し、認定・支給	奨学生申請 40件	
13	第3子保育料無料化 第3子幼稚園授業料の原則無料化	対象者28人 対象者37人	対象者数は106人	対象者数104人	対象者数185人 対象者数109人	対象者数217人 対象者数120人	対象者117人 ~~対象者169人~~	達成
14	私立学校等在籍者を対象とした授業料補助	補助金申請 489件	補助金申請　552件(うち、交付決定537件、不交付決定15件)	補助金申請　537件(うち、交付決定524件、不交付決定13件)	補助金申請　553件(うち、交付決定538件、不交付決定15件)	補助金申請　522件(うち、交付決定503件、不交付決定19件)	補助金申請 576件	
カ	**保育環境の整備**							
15	すみれ保育園大規模改修工事	昭和52年建築 (築38年)	老朽化に伴う大規模改修を実施し、完了	―	―	―	平成28年 大規模改修	達成
16	わかば保育園大規模改修工事	昭和54年建築 (築36年)	設計:平成29年度 改修工事:平成30年度	大規模改修工事設計完了	老朽化に伴う大規模改修を実施し、完了	―	平成30年 大規模改修	達成
キ	**幼児教育を受けられる環境の整備**							
17	私立幼稚園の振興	補助金の交付	950の対象者に対し、10,000円/人を交付	887人の対象者に対し、10,000円/人を交付	875人の対象者に対し、10,000円/人を交付	879人の対象者に対し、10,000円/人を交付	補助金の交付	達成
18	私立幼稚園と保育園の交流事業の実施	合同観劇会の開催	合同観劇会に、1,577人が参加。1,200,000円×1/3を交付	合同観劇会に、1,560人が参加。1,200,000円×1/3を補助金交付	合同観劇会に、1,579人が参加。1,200,000円×1/3を補助金交付	合同観劇会に、1,637人が参加。1,200,000円×1/3を補助金交付	合同観劇会の開催	達成
19	私立幼稚園就園奨励費の交付	補助金の交付	所得により、年額20,000円/人～308,000円/人を交付。交付者数1,005人	所得により、年額20,000円/人～308,000円/人を交付。交付者数936人	所得により、年額20,000円/人～308,000円/人を交付。交付者数951人	所得により、半年10,000円／人～154,000円／人を交付。交付者数915人 10月から幼児教育・保育無償化	補助金の交付	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(2)仕事と子育ての両立の支援								
ア　放課後児童クラブによる子育て支援の拡充							**作戦2**	
20	受け入れ対象学年の拡大	小学校1～4年生	北部児童クラブ第1・第2教室と夏休み期間の第2教室を6年生まで実施	北部児童クラブ第1・第2教室と夏休み期間の第2教室を6年生まで実施	北部、天王、三好丘、緑丘及び夏季教室で1～6年、それ以外は1～4年生	小学校1～6年生	小学校1～6年生	達成
21	開所時間の延長	午前8時～午後6時まで	全児童クラブで開所時間を午前7時30分～午後6時30分までに延長	午前7時30分～午後6時30分まで	午前7時30分から午後6時30分まで	午前7時30分から午後7時まで	放課後～午後6時30分まで	達成
22	祝日開所クラブの拡大	2クラブ	中部、北部第1、天王、三好丘で実施(4クラブ)	4クラブ	中部、北部、天王、三好丘、緑丘の5クラブ	8クラブ	4クラブ	達成
イ　ファミリーサポートセンターでの、市民の相互扶助の推進								
23	病児・病後児預かり	援助会員宅	援助会員宅で実施(利用者なし)　専用施設は、設計:H28実施、建設H29の予定	援助会員宅で実施(利用者なし)	援助会員宅で実施(利用者なし)	援助会員宅又は専用施設	援助会員宅又は専用施設	達成
24	ファミリーサポートセンター事業	実施	年間援助活動件数、1,384件	年間援助活動件数、1,256件	年間援助活動件数2,063件	年間援助活動件数2,123件	実施	達成
(3)家庭教育に対する支援								
ア　家庭の教育力向上のための啓発活動の推進							**作戦3**	
25	家庭教育の推進指針の作成	―	みよし市の家庭教育の現状と課題の整理を行う	みよし市の家庭教育の現状と課題の整理を行う	みよし市の家庭教育の現状と課題の整理を行う	みよし市の家庭教育の現状と課題の整理を行う	市家庭教育推進指針作成	
26	家庭教育だよりの発行	―	みよし市の家庭教育の現状と課題の整理を行い、家庭教育だよりに掲載する内容の検討	年度ごとの取組の柱を設定し、H30から年6回、広報に家庭教育の情報を載せることとした	H30年度のテーマに沿って、広報みよしの中で「はぐくみ」ページを掲載し、年5回(5/1号、7/1号、9/1号、11/1号、1/1号)発行した。	R1年度のテーマに沿って、広報みよしの中で「はぐくみ」ページを掲載し、年6回(5/1号、7/1号、9/1号、11/1号、1/1号、3/1号)発行した。	家庭教育だより発行月1回	
27	教育カレンダーの発行	―	取り組みなし(H32発行予定)	取り組みなし(H32発行予定)	取り組みなし(H32発行予定)	取り組みなし(R2発行予定)	教育カレンダー発行月1回	
イ　困難さを抱える家庭に対する個別支援の充実							**作戦4**	
28	家庭教育支援に関する職員の配置	―	不登校傾向にある児童生徒や家庭の相談、家庭訪問	不登校傾向や発達に課題がある児童生徒の保護者の相談・支援	SSW(2名)、市専門相談員(2名)、家庭教育相談員(1名)を配置し、保護者の相談・支援を実施	SSW(2名)、市専門相談員(3名)、家庭教育相談員(1名)を配置し、保護者の相談・支援を実施	家庭教育支援に関する職員の配置2名	達成
29	教育相談の充実	みよし市教育センターでの教育相談	就学相談28件、その他にも適応指導教室への入室相談や発達に関する相談等の実施	不登校傾向や発達に関する相談等の実施。みよし市教育センターでの相談件数のべ418件(相談総数は663件)	不登校傾向や発達に関する相談等の実施。みよし市教育センターでの相談件数のべ334件	不登校傾向や発達に関する相談等の実施。みよし市教育センターでの相談件数のべ462件	みよし市教育センターでの教育相談	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
ウ　家庭教育に関する学習機会の充実								
30	家庭教育学級の拡充	小学校での実施	全小学校での教室を見学し、担当者への聞き取り。現状と問題点を把握	担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	全小学校で実施。延33回の講座を開催。	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	達成
31	思春期子育て講座の拡充	中学校での実施	全中学校での教室を見学し、担当者への聞き取り。現状と問題点を把握	担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	全中学校で実施。延4回の講座を開催。	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	達成
32	いきいき子育て講座の拡充	各保育園・幼稚園での実施	講座ごとに担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	担当者へ聞き取りを行い、現状と問題点を把握	市内全幼稚園とサンアートで開催（7回）	ヒアリングを経て、方法・内容の見直し	達成
エ　ふれあいトライアングル事業の推進								
33	ふれあいトライアングル事業補助金の交付	1小学校区で実施	8小学校区での実施に向けた計画を作成し、関係者への説明と協力依頼	8小学校区に家庭教育推進協議会を常設し、補助金を交付	8小学校区に家庭教育推進協議会を常設し、補助金を交付	8小学校区に家庭教育推進協議会を常設し、補助金を交付	8小学校区で実施	達成
34	小学校区家庭教育推進協議会の常設設置	1小学校区に設置	8小学校区での実施に向けた計画を作成し、関係者への協力依頼	8小学校区に家庭教育推進協議会を常設	8小学校区に家庭教育推進協議会を常設	8小学校区に家庭教育推進協議会を常設	8小学校区に設置	達成

２　学校教育

作戦５

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
２　仲間と進んで学ぶ子どもを育てる								
（1）確かな学力の育成								
ア　主体的・協働的な学びを生み出すための、教職員の資質向上への取り組み								
35	（仮称）みよし市教育センター設置事業	事業計画の作成	事業内容について学校教育課を中心に検討	設置完了。平成29年4月開所。	―	―	平成29年開所	達成
36	教員研修事業	研修計画の作成	みよし市教育センターでの研修計画の整理	教職員研修体系の整理。「みよしを知ろう」研修の拡充。	自主研修の立ち上げ、校務支援システムを活用した授業実践資料の共有。	市内教職員の得意分野を生かしたみよし市教師塾を3回実施。	子どもへのアンケートによる成果の検証	
37	授業・教科アドバイザー配置事業	6人	教科アドバイザー5名、理科・体育科教科アドバイザー4名配置	授業アドバイザー4名、理科・体育アドバイザー4名を配置	授業アドバイザー4名、理科・体育アドバイザー4名を配置	授業アドバイザー4名、理科・体育アドバイザー・特別支援教育アドバイザー4名を配置	8人	達成
38	教育研究論文募集・表彰事業	24人	市の教育研究論文へ35人の教員が応募	市の教育研究論文へ37人の教員が応募	市の教育研究論文へ29人の教員が応募	市の教育研究論文へ24人の教員が応募	36人	
39	研究委嘱校研究発表事業	研究発表校2校	南中・道徳教育の発表会に373名が参加	南部小・教科研究の発表会に428名が参加	天王小・教科研究の発表会に490名が参加	三好中・特別活動研究の発表会に385名が参加	研究委嘱校2校	
40	教科領域等指導訪問・学校訪問事業	各校1回	教科領域等指導員訪問各校2回以上、学校訪問を各校1回実施	教科領域等指導員訪問各校2回以上、学校訪問を各校1回実施	教科領域等指導員訪問各校2回以上、学校訪問を各校1回実施	教科領域等指導員訪問各校2回以上、学校訪問を各校1回実施	各校1回	達成
41	教科研究等委託事業	2年研究で毎年2校に委嘱	南中（道徳・2年目）と南部小（教科指導・1年目）に研究委嘱	南部小（教科指導・2年目）と天王小（教科指導・1年目）に研究委嘱	天王小（教科指導・2年目）と三好中（特別活動・1年目）に研究委嘱	三好中（特別活動・2年目）に研究委嘱	2年研究で毎年2校に委嘱	
イ　学力向上に向けた取り組みの推進								
42	学校教育検証サイクルの構築	―	学力・学習状況調査の結果を分析し、学力向上に向けた対策案を検討・提案	学力・学習状況調査の結果を分析し、学力向上に向けた具体的対策案を提案	学力・学習状況調査の結果を分析し、学力向上に向けた具体的対策案を提案	学力・学習状況調査の結果を分析し、学力向上に向けた具体的対策案を提案	検証サイクルに沿った教育向上施策実施	達成
43	学習指導要領に基づく教材整備	学校ごとに整備	学校要望に伴う教材備品、デジタル教材購入	トロンボーンなど予定した教材をすべて購入・納品完了	ミシンなど予定していた教材について小中学校全体で契約・発注済	ミシンなど予定していた教材について小中学校全体で契約・発注済	整備基準策定	
ウ　確かな学力の育成を支える人材の再編成・拡充								
44	確かな学力の育成を支える人材の適正配置	各校の実情を見越した配置	実態に応じて、教員の補助を担う職員を配置。柔軟な配置については検討中	実態に応じて、教員の補助を担う職員を配置。柔軟な配置については検討中	実態に応じ、国費補助等を活用しながら、教員の補助を担う職員を各校に配置	実態に応じ、国費補助等を活用しながら、教員の補助を担う職員を各校に配置	各校の実情に応じた柔軟な配置	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
エ　学力定着に課題のある児童生徒への支援								
45	市全体の学習支援体制の見直し	―	みよし未来塾を夏休みに10日間（463人）、冬休みに3日間（73人）実施	みよし未来塾を夏休みに10日間（375人）、冬休みに2か所で3日間（105人）実施	みよし未来塾を夏休みに10日間（423人）、冬休みに2か所で3日間（108人）実施	みよし未来塾を2か所で夏休みに12日間（456人）、冬休みに4日間（92人）実施	地域未来塾での教育支援	達成
46	長期休業を利用した、 学力定着に課題のある子どもへの支援	各校での実施	小中すべてで、長期休業中に補習等を実施	小中すべてで、長期休業中に補習等を実施	小中すべてで、長期休業中に補習等を実施	小中すべてで、長期休業中に補習等を実施	各校での実施内容の充実	達成
（2）新たな教育の推進								
ア　ICT教育の推進							**作戦6**	
47	ICT教育に関する推進計画の策定	―	学校教育情報化推進委員会を行い、情報セキュリティポリシー、ICT機器整備計画の方針検討	学校教育情報化推進委員会を行い、情報セキュリティポリシー、ICT機器整備計画の方針検討	本市がめざすICTを用いた授業スタイルの確立と教育情報化推進計画の策定	教育情報化推進計画に沿った整備を開始	推進計画の実行	達成
48	ICT機器の配置拡大	教育用パソコン 11．6人／1台	三好丘中PC室のリプレイスに向けて機器構成の検討、電子黒板の配置数増	黒笹小、緑丘小PC室のリプレイスを行うとともに、学習ソフトを充実させた	教育情報化推進計画策定の年度につき、ICT機器の新規導入は行っていない	中部小、三好中、北中、南中のPC室リプレイス及び合計96台のタブレット端末を導入	教育用パソコン 4人／1台	
49	情報教育対応支援員の配置	1人	情報教育対応非常勤講師（1名）が、各校でコンピュータ使用に対する教員支援	情報教育対応非常勤講師（1名）が、各校でコンピュータ使用に対する教員支援	情報教育対応非常勤講師（1名）による各校でのコンピュータの使用法に対する教員支援	情報教育アドバイザー（1名）による各校でのコンピュータの使用法に対する教員支援	3人	
50	情報教育対応研修	各校1名程度受講	8月、12月にICT研修会（授業でのICT機器の活用方法や情報セキュリティの在り方）	8月にICT研修会（プログラミング学習で使用するソフトでの実技講習）	管理職に対するセキュリティ研修の実施、各小学校でプログラミング教育研修の実施	各小学校においてプログラミング教育に関する教員研修を実施	受講教員90%以上	
イ　ALT・外国語活動対応非常勤講師による外国語指導の充実							**作戦7**	
51	小学校中学年における外国語活動の研究・実践の支援	―	本年度は実施事業なし	2月に英語教育推進リーダーによる公開授業研究	8月に小学校中学年での授業を想定した研修会を実施	8月に9月以降の授業を想定した活動案の作成および研修を実施	小学校中学年での研修の実施	達成
52	ALT・外国語活動対応非常勤講師の増員	ALT・非常勤講師の授業 小80％ 中11％	小学校高学年外国語活動年間35時間全てで、担任とALTまたは非常勤講師による授業	小学校高学年外国語活動年間35時間全てで、担任とALTまたは非常勤講師による授業	小学校外国語活動全ての授業で、担任とALTまたは非常勤講師による授業を実施（中16%）	小学校外国語活動全ての授業で、担任とALTまたは非常勤講師による授業を実施（中20%）	ALT・非常勤講師の授業 小100％中25％	
53	小・中学校合同の教員研修の実施	小中合同1回の研修	8月に英語教育推進リーダーを講師とした小学校外国語活動研修実施	8月に英語教育推進リーダーを講師とした小学校外国語活動研修実施	英語教育推進リーダー研修講師による公開授業研究会を小中合同で実施	8月に小中合同研修会を実施	小中合同2回の研修	

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
ウ　企業・高等教育機関（愛知教育大・東海学園大）との連携による、未来につながる教育の推進								
54	外部講師派遣事業	各校年2回講師派遣	各校に年間2回講師の派遣	各校に年間2回講師の派遣	各校に年間2回講師の派遣	各校に年間2回講師の派遣	各校年6回講師派遣	
55	少年・少女発明クラブ等活動助成	活動に対する補助	学習交流センターを活動場所として提供	学習交流センターを活動場所として提供	活動に対する補助、成果発表の場の提供	活動に対する補助、成果発表の場の提供	成果発表の場の提供	達成
エ　優れた才能や個性を伸ばす教育の推進								
56	教育委員会褒賞・学校賞の拡充	各校等での実施	教育委員会褒賞・学校賞の実施	教育委員会褒賞・学校賞の実施	教育委員会褒賞・学校賞の実施	教育委員会褒賞・学校賞の実施	表彰対象者の拡大	
57	優れた才能を伸ばす各種取り組みへの参加	各校等での実施	全中学校が「科学の甲子園ジュニア」に参加。1校がファイナルステージで準グランプリ獲得	全中学校が「科学の甲子園ジュニア」に参加。1校がファイナルステージに進出	全中学校が「科学の甲子園ジュニア」に参加。3校がファイナルステージに進出	全中学校が「科学の甲子園ジュニア」に参加。2校がファイナルステージに進出	参加校・参加する取り組みの拡大	達成
３　心豊かな子どもを育てる		**２　学校教育**						
（1）心を育てる活動の推進								
ア　道徳教育の研究推進							**作戦8**	
58	「特別の教科　道徳」についての研究・実践の支援	市主催の研修会実施	道徳研修会を実施。南中が研究発表し、市内外に道徳教育のあり方について発信	道徳研修会を10月に実施した。道徳教育の評価検討会を3回実施	8月に道徳の評価に関する研修会を、9月に道徳教育推進教師対象の研修会を実施した。	市内7校で外部講師を招いた道徳授業の研究を実施。11月に道徳教育推進教師研修会を実施した。	各学校での研究推進	
59	情報モラル教育の推進	各校における取り組みの集約	市内すべての小中学校で情報モラルに関する授業を実施	市内すべての小中学校で情報モラルに関する授業を実施	市内すべての小中学校で情報モラルに関する授業を実施	市内すべての小中学校で情報モラルに関する授業を実施	効果的な取り組みを広める	
60	道徳教育推進のための家庭・地域との連携強化	地域の人材活用・地域への情報発信	三好丘中であかちゃんふれあい体験実施。地域ボランティアとの連携強化	三好丘中学校区の人権教育推進地域事業において、家庭や地域と連携した取組を実施	三好丘中学校区の人権教育推進地域事業において、家庭や地域と連携した取組を実施（3年次）	三好丘中学校区の3年間における人権教育推進地域事業の家庭や地域と連携した取組を継続実施	地域人材バンク作成・実践事例集作成	

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
イ　地域の特性を生かした、持続可能な社会の担い手を育てる教育								
61	福祉教育に関する取り組み	各校等での実施	福祉実践教室などの取り組みを各校ごとに実施	福祉実践教室など福祉教育に関する授業を各校で実施	福祉実践教室など福祉教育に関する授業を各校で実施	福祉実践教室など福祉教育に関する授業を各校で実施	各取り組みをまとめ、モデル実践整理	
62	環境教育に関する取り組み	各校等での実施	各校へ情報提供を行うとともに実施内容についての情報収集	各校へ情報提供を行うとともに実施内容についての情報収集	各校へ情報提供を行うとともに実施内容についての情報収集	各校へ情報提供を行うとともに実施内容についての情報収集	各取り組みをまとめ、モデル実践整理	
63	平和教育に関する取り組み	―	市中学生平和学習広島派遣団（中学生12人、引率者3人）を派遣	市中学生平和学習広島派遣団（中学生12人、引率者4人）を派遣	市中学生平和学習広島派遣団（中学生12人、引率者4人）を派遣した。	市中学生平和学習広島派遣団（中学生12人、引率者4人）を派遣した。	中学生平和学習広島派遣 中学生12人	達成
（2）豊かな体験活動の推進								
ア　文化的体験の推進（夢の作品展・思い出コンサート）								
64	夢の作品展実施事業	入場者数8,000人	文化センターサンアートで開催し、8,000人の来場者	文化センターサンアートで開催し、7,500人の来場者	文化センターサンアートで開催し、7,800人の来場者	文化センターサンアートで開催し、7,800人の来場者	入場者数10,000人	
65	思い出コンサート	小6・中3での実施	参加人数　小6が725人、中3が762人	参加人数　小6が618人、中3が720人	参加人数　小6が667人、中3が753人	参加人数　小6が708人、中3が694人	小6・中3での実施	達成
イ　異文化交流体験の推進（コロンバス市・士別市派遣事業）								
66	友好都市中学生派遣事業	児童生徒の交流	派遣中学生16人を「ふるさとみよし大使」としてコロンバス市へ派遣	派遣中学生16人をコロンバス市へ派遣 フレンズ オブ コロンバス結成	派遣中学生16人をコロンバス市へ派遣 コロンバス写真展開催	派遣中学生16人をコロンバス市へ派遣 夢の作品展でコロンバス派遣団の紹介展示	フレンズ オブ コロンバスの結成	達成
67	小中学校国際交流研究委託事業	教育親善大使1人	教育親善大使1人を10月に招待	教育親善大使1人を10月に招待	教育親善大使1人を10月に招待	教育親善大使1人を10月に招待	親善大使2人※高校生受入時	
68	士別市小学生交流事業	小学生32人派遣	小学生32人派遣。士別市から来市した小学生とカヌー交流	小学生32人派遣。士別市から来市した小学生とカヌー・Eボート交流	小学生32人派遣。士別市から来市した小学生と北部小学校で交流	小学生32人派遣。士別市から来市した小学生と南部小学校で交流	小学生 32人派遣	達成
		サッカーチーム、野球チームの派遣	8月にサッカー1チーム（19人）、野球1チーム（38人）を結成し士別市派遣	8月にサッカー1チーム（20人）、野球1チーム（38人）を結成し士別市派遣	8月にサッカー1チーム（18人）、野球1チーム（40人）を結成し士別市派遣	8月にサッカー1チーム（14人）、野球1チーム(26人)を結成し士別市派遣	サッカーチーム、野球チームの派遣	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
ウ　体験に根ざしたキャリア教育の推進								
69	小中学校キャリア教育推進事業	小学校 :モノづくり体験 中学校 :職場体験学習	三吉小学校でプログラミングを通してキャリア教育の推進。全中学校で職場体験実施	三好丘小学校でみよし猿投古窯体験講座を実施。全中学校で職場体験学習を実施	緑丘小学校で地域の自動車関連工場の見学と体験活動。全中学校で職場体験を実施	黒笹小学校で地域の社会人を講師に体験や講話を通してキャリア教育を推進。全中学校で職場体験を実施。	小学校 :モノづくり体験 中学校 :職場体験学習	達成
70	小学校野外学習・中学校自然教室等実施事業	全小中学校での実施	12校中11校が夏季休業前に実施、1校は冬季に実施	12校中11校が夏季休業前に実施、1校は冬季に実施	12校中11校が夏季休業前に実施、1校は冬季に実施	12校中11校が夏季休業前から秋季に実施、1校は冬季に実施	全小中学校での実施	達成
4　たくましい子どもを育てる			**1　子育て支援**					
(1)たくましい体づくり								
ア　みよし市体力向上計画の推進							**作戦9**	
71	体力向上カードの作成	―	H28年度の体力テストの結果をもとに、体力向上カードを作成	授業の充実を図るため体育授業の学習カードをデータで収集し、学校へ送付	ウォーミングアップドリル集(体力向上カード兼運動プログラム)の充実	ウォーミングアップドリル集の充実を図り、実技講習会で活用促進	体力向上カードの活用	達成
72	体つくり運動プログラムの作成	―	運動プログラム作成計画の見通し	運動プログラム(ウォーミングアップドリル)の作成	ウォーミングアップドリル集(体力向上カード兼運動プログラム)の充実	ウォーミングアップドリル集の充実を図り、実技講習会で活用促進	運動プログラムの整備・充実	達成
イ　幼児期スポーツ教室の充実								
73	幼児の親子体操教室	80組	定員を80組から90組に増やして募集。結果58組で実施	定員90組で実施。結果70組で実施	定員90組で実施。結果74組で実施	定員90組で実施。結果45組で実施	90組	
74	幼児体育教室	160人	定員を160人から240人に増やして募集。結果204人で実施	定員240人で募集。結果238人で実施	定員260人で募集。結果228人で実施	定員260人で募集。結果227人で実施	240人	
75	スタンツ教室	80人	定員80人で募集。結果71人で実施	定員80人で募集。結果75人で実施	定員80人で募集。結果70人で実施	定員80人で募集。結果78人で実施	80人	
ウ　学校体育施設・設備の充実								
76	体育館照明のLED化	12校中 5校完了	計画的な事業中断期間。H29年度事業再開予定	北部小・緑丘小の体育館照明LED化実施。12校中7校完了	12校中7校完了。平成31年2月に三好中体育館の照明LED化完了予定。	12校中8校完了。令和2年3月に三吉小学校体育館の照明LED化完了。	12校中 5校完了	達成
77	天井、照明器具の落下防止対策	12校中 5校完了	南部小学校体育館の照明落下防止対策実施	北部小・緑丘小体育館の照明落下防止対策実施。12校中9校完了。	平成31年2月に三好中体育館の照明落下防止対策完了。12校中10校完了。	12校中11校完了。令和2年3月に三吉小学校体育館の照明落下防止対策完了。	全小中学校完了	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(2)健やかな体づくり								
ア　望ましい生活習慣を身に付ける保健指導の推進								
78	児童生徒の生活習慣の改善	アンケート結果を学校と学校医で共有	中学校区ごとに立てた生活改善プランをまとめ、分析	中学校区ごとに共通の生活改善チェックと結果の分析	ノーメディアデーに市内統一の保健だよりを配布。中学校区ごとの生活改善チェックカードの実施	ノーメディアデーに市内統一の保健だよりを配布。中学校区ごとの生活改善チェックカードの実施	改善の成果や方策を家庭や地域に広げる	達成
79	みよし市保健事業実行委員会の開催	研修会の実施年2回	電子メディアと睡眠の関係について研究。食物アレルギー対応研修	電子メディアと睡眠の関係について研究。学校事故対応研修	レジリエンスについて研究。レジリエンスの高め方、研究の進め方についての研修(2回)	レジリエンスを高めるための研究。研究の進め方について研修(2回)	研修会の実施年2回	達成
80	歯のパスポート配付	小学校に入学する児童に配布	6歳臼歯の大切さを指導する資料となるよう、新入児童に配付	6歳臼歯の大切さを指導する資料となるよう、新入児童に配付	6歳臼歯の大切さを指導する資料となるよう、新入児童に配付	6歳臼歯の大切さを指導する資料となるよう、新入児童に配付	児童・保護者が活用	
81	豊田加茂学校保健会の運営	負担金の拠出	学校保健を充実させる講演会や研修などを実施するために、負担金搬出	学校保健を充実させる講演会や研修などを実施するために、負担金搬出	歯科保健講習会の実施。学校保健充実させる講演会などを実施するために、負担金搬出	負担金の搬出。研究大会の実施。	負担金を拠出	達成
イ　家庭と連携した望ましい食習慣形成の推進								
82	親子料理教室の開催	サマースクールでの実施年1回	7月29日サマースクール(親子料理教室)開催	7月28日サマースクールみよしの給食クッキング	1月26日新春講座「みよしの給食クッキング」を開催	1月25日新春講座「みよしの給食クッキング」を開催	~~サマースクールでの~~実施年1回	達成
83	学校給食献立表の活用	小中学校の全家庭へ配布	毎月、小中学校の全家庭へ配布	毎月、小中学校の全家庭へ配布	毎月、小中学校の全家庭へ配布	毎月、小中学校の全家庭へ配布	小中学校の全家庭へ配布	達成
84	PTA試食会の実施	各校等での実施	三好丘小PTA,黒笹小PTAがセンターにて見学及び試食を実施。中部小、南中が各校で試食会実施	中部小、三吉小、黒笹小PTAがセンターにて見学及び試食を実施。南中、北中が各校で試食会実施	中部小、三好丘小、黒笹小、天王小PTAがセンターにて見学及び試食を実施。南中、北中が各校で試食会実施	中部小、三好丘小、緑丘小、黒笹小PTAがセンターにて見学及び試食を実施。北中、南中が各校で試食会実施	各校等での実施	達成
85	地場産物の活用や郷土料理・行事食の実施	定期的に実施	毎月県の郷土料理及び季節行事がある月は行事食を献立に入れる	毎月県の郷土料理及び季節行事がある月は行事食を献立に入れる	毎月県の郷土料理及び季節行事がある月は行事食を献立に入れる	毎月県の郷土料理及び季節行事がある月は行事食を実施	定期的に実施	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
5 個に応じた支援を充実させる		**3 個別支援**						
(1)個別支援の拡充								
ア 個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実							**作戦10**	
86	個別の指導計画の作成・活用の支援	日本語指導が必要な子どもの計画 ―	全校の該当者の個別の指導計画の記入状況を確認	全校の該当者の個別の指導計画の記入状況を学校訪問で確認	各校において、日本語指導が必要な児童生徒全員の個別支援計画を作成	各校において、日本語指導が必要な児童生徒全員の個別支援計画を作成	日本語指導が必要な子どもの計画80%	達成
87	特別支援教育対応教員補助者派遣事業	派遣者数 22人	計画を上回る24名の特別支援教育対応教員補助者を配置	27名の特別支援教育対応教員補助者を派遣し個に応じた支援を実施	35名の特別支援教育対応教員補助者を派遣し、個に応じた支援を実施	36名の特別支援教育対応教員補助者を派遣し、個に応じた支援を実施	派遣者数 28人	達成
88	学校支援ボランティア(学生・一般)の配置支援	学校支援ボランティア登録者数56人	学校支援ボランティア登録者数83人	学校支援ボランティア登録者数82人	学校支援ボランティア登録者数91人	学校支援ボランティア登録者数95人	学校支援ボランティア登録者数100人	
イ 小中学校少人数学級体制の拡大								
89	35人編成学級の拡充 **作戦11**	小学校 1～3年 中学校 1年	小学校 1～3年 中学校 1・2年	小学校 1～3年 中学校 1～3年	小学校 1～3年 中学校 1～3年	小学校 1～6年 中学校 1～3年	小学校 1～4年 中学校 1・2年	達成
ウ 教育相談の充実								
90	専門相談員による相談の充実	週3日 1日3時間	発達や学校生活、不登校、家庭生活などに関する相談など122件、相談専門相談員による教育相談週3日1日3時間	常勤の心理士を配置し、専門相談員と合わせて、のべ633件の教育相談実施。平日9:00から17:00に対応	発達や学校生活、不登校、家庭生活などに関する相談など334件、専門相談員による教育相談週2日1日5時間と6時間実施	月曜(午前10時から午後4時)、水曜(午前9時30分から午後3時30分、木曜(午後1時から午後5時、午後6時から午後8時)の相談活動を実施	週5日 1日7時間	
91	市スクールカウンセラーの適正配置	各校月1日	各小学校月1日の巡回相談を継続	各小学校月1日の巡回相談を継続	各小学校月1日の巡回相談を継続	各小学校月2日の巡回相談を継続	各校週1日	
92	子どもの相談員、心の教室相談員配置	各校1人	各校1人の相談員を配置し相談活動	各校1人の相談員を配置し相談活動	各校1人の相談員を配置し相談活動	各校1人の相談員を配置し相談活動	各校1人	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
エ	不登校対策の推進							
93	(仮称)みよし市教育センター設置事業	事業計画の作成	センター開設に向けた施設改修や移転計画、利用規定、事業計画等の策定	4月にセンターを開設し、個に応じた支援をする施設として活用開始	教育センターの設備・運営の整備充実	個に応じた相談・支援体制と市主催及び教員の自主的な研修を充実	平成29年開所	達成
94	ハートケア教育主任サポーター配置事業	1人	ハートケア教育主任サポーターを2名に増員し、児童生徒及び家庭を支援	ハートケア教育主任サポーター2名が、児童生徒及び保護者の支援・学校との連携を充実	ハートケア教育主任サポーター2名が、児童生徒及び保護者の支援・学校との連携を充実	ハートケア教育サポーター2名がSSWの役割を果たし、児童生徒・家庭・学校をコーディネート	2人(家庭教育相談員兼SSW1人)	達成
95	ハートケア教育サポーター配置事業	指導員2人	指導員を3名に増員	指導員3名を継続	指導員3名を継続	主任指導員1名、指導員2名の3名を継続	指導員3人	達成
96	適応指導教室運営事業	1教室	みよし市教育センターへの移動に向け、準備	みよし市教育センターで適応指導教室を運営	みよし市教育センターで適応指導教室を運営	みよし市教育センターで適応指導教室を運営	1教室	達成
オ	外国人児童生徒への支援							
97	初期日本語指導教室の運営	学習交流センターで実施	学習交流センターで継続実施。利用児童生徒のべ人数32人	学習交流センターで継続実施。利用児童生徒のべ人数40人	教育センターで継続実施。利用児童生徒のべ人数40人	教育センターで継続実施。利用児童生徒のべ人数48人	教育センターで実施 ※人数増のためもう1箇所開所	
98	外国人の子どもへの支援者(日本語指導員・通訳等)の配置	必要校への配置	学校の要望に合わせて3人の日本語指導員を派遣	学校の要望に合わせて3人の日本語指導員を派遣	学校の要望に合わせて3人の日本語指導員を派遣	学校の要望に合わせて3人の日本語指導員を派遣	必要校への配置	達成
99	日本語指導加配教員を核とした指導体制の確立	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	必要とする子どもが10人以上いる4小学校に配置。他の学校には巡回指導	必要とする子どもが10人以上いる3小学校に配置。他の学校には巡回指導	必要とする子どもが10人以上いる5小中学校に配置。他の学校には巡回指導	必要とする子どもが10人以上いる5小中学校に配置。他の学校には巡回指導	必要とする子どもが10人以上いる学校に配置	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(2)特別支援教育の充実								
ア　インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進								
100	居住地・居住地校交流の推進	各校が希望者に対応	中部小と黒笹小2校で実施	中部小、北部小、黒笹小3校で実施	北部小、三吉小2校で実施	緑丘小、三好丘中2校で実施	各校が希望者に対応	達成
101	特別支援学校との学校間交流の推奨	小学校1校 中学校1校	三好特別支援学校との交流を南部小と南中で実施	三好特別支援学校との交流を南部小と南中で実施	三好特別支援学校との交流を南部小と南中で実施	三好特別支援学校との交流を南部小と南中で実施	小学校2校 中学校1校	
102	教育支援委員会等を活用した継続的な支援の実現	年2回	市教育支援委員会年2回実施	市教育支援委員会年2回実施	市教育支援委員会年2回実施	市教育支援委員会年2回実施	年2回	達成
103	特別支援学級児童生徒交流会事業	年2回	三好特別支援学校と南部小・南中の児童生徒がそれぞれ交流	三好特別支援学校と南部小・南中の児童生徒がそれぞれ交流	7月に市内特別支援学級児童生徒・保護者対象の宿泊行事、2月に交流会を実施	7月に市内特別支援学級児童生徒・保護者対象の宿泊行事、2月に交流会を実施	年2回	達成
104	医療ケアの必要な子どもへの支援の検討	―	福祉課が中心となり医療ケア実施に向けた準備	北部小学校児童1名が医療的ケア実施に向け、調整中	北部小学校児童2名が医療的ケアを実施	北部小学校児童2名が医療的ケアの福祉サービスを利用	必要に応じた検討	達成
イ　特別支援教育に関する教員の資質向上								
105	特別支援教育に関する研修会の開催	年1回	教育課程研究集会の伝達講習および放課後等デイサービスについての研修会	教育課程研究集会の伝達講習および就労支援についての研修会	10月に県スキルアップ研修会の伝達講習についての研修、11月に通級指導教室担当者対象の研修を実施	6月に特別支援教育対応教員補助者対象の研修、10月に県スキルアップ研修会の伝達講習と福祉課職員による研修を実施	年2回	達成
106	特別支援教育コーディネーター連絡会議での研修の実施	年2回	特別支援教育コーディネーターの業務や役割についての研修	県スキルアップ研修会の伝達講習および「みよし・つながりシート」の活用についての研修	特別支援教育コーディネーターの業務や役割についての研修を実施	5月に特別支援教育コーディネーター対象の研修と10月に特別支援教育に関する研修会と併せて実施	年2回	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
ウ　障がい者への幼少期からの一貫した支援と関係機関の連携強化								
107	幼保小中合同事例検討会の開催	―	事例検討会までは実施できなかった	関係保育園・関係3課によるケース会議の実施（1回）	関係保育園・関係3課によるケース会議の実施	関係保育園・関係3課によるケース会議の実施（2回）	~~年2回~~ 必要に応じて随時ケース会議を開催する	達成
108	（仮称）子ども総合支援センターとの連携	―	連携について自立支援協議会の児童部会などで検討	子育て総合支援センターの保育コンシェルジュが他機関へ相談を繋いでいく	子育て総合支援センターの保育コンシェルジュが他の機関へ相談を繋いでいく	子育て総合支援センターの保育コンシェルジュが他の機関へ相談を繋いでいく	随時	達成
109	「情報提供シート」の作成と活用の推進	市内保育園・幼稚園在籍者	市内幼稚園・保育園にのみ実施し、28名の情報提供シートが小学校へ	市内幼稚園、保育園が「つながりシート」を作成し小学校へ提供した	市内幼稚園、保育園が「つながりシート」を作成し小学校へ提供した	市内幼稚園、保育園が「つながりシート」を作成し小学校へ提供した	市外幼稚園等在籍者にも拡大	
110	早期教育相談の実施	次年度以降に小学校に入学予定の幼児	計28名に就学相談を実施	計31名に就学相談を実施	計21名に就学相談を実施	計21名に就学相談を実施	次年度以降に小学校に入学予定の幼児	達成
111	特別支援教育連携協議会の開催	年2回	年2回開催し、関係各機関との連携強化	年2回開催し、関係各機関との連携強化について検討	年2回開催し、関係各機関との連携強化について検討	年2回開催し、関係各機関との連携強化について検討	年2回	達成
112	みよし市障がい者自立支援協議会との連携	児童部会・就労支援部会への参画	児童部会、就労支援部会への参画を図り、関係各機関と連携	児童部会、就労支援部会への参画を図り、関係各機関と連携	児童部会、就労支援部会への参画を図り、関係各機関と連携	児童部会、就労支援部会、医療的ケア児サポート部会へ参画し、関係各機関と連携	児童部会・就労支援部会への参画	達成
6　安心・安全・快適で信頼される学習環境を作る			**2　学校教育**					
（1）安心して送り出せる学校づくり								
ア　いじめ防止の徹底								
113	ハートケア教育~~主任~~サポーターを中心とした学校支援	1人	ハートケア教育主任サポーターが週に2回程度学校を訪問	ハートケア教育主任サポーター2名の学校訪問及び教職員教育相談実施	ハートケア教育サポーター2名の学校訪問及び教職員の相談実施	ハートケア教育サポーター（SSW）2名の学校訪問及び教職員の相談実施	2人 （家庭教育相談員兼SSW1人）	達成
114	いじめ・不登校対策推進協議会、いじめ問題対策委員会の開催	年2回	いじめ・登校対策推進協議会及びいじめ問題対策委員会を2回実施	いじめ・登校対策推進協議会及びいじめ問題対策委員会を2回実施	いじめ・不登校対策推進協議会及びいじめ問題対策委員会を2回実施	いじめ・不登校対策推進協議会及びいじめ問題対策委員会を2回実施	年2回	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
イ　幼保小中の連携強化による校種間ギャップの解消								
115	幼保小中交流会の実施	幼保小中各校(園)で1回ずつ実施	幼保小中各校(園)で1回ずつ実施。参加者数のべ88人	幼保小中各校(園)で1回ずつ実施。参加者数のべ96人	南・北地区それぞれ3回ずつ実施。参加者数のべ95人	南・北地区それぞれ3回ずつ実施。参加者数のべ102人	幼保小中各校(園)で1回ずつ実施	達成
116	アプローチカリキュラム・スタートカリキュラムの周知と活用の推進	幼保小中での活用	幼保小中交流会等で情報交換	みよし・つながりシートによる情報共有の推進	みよし・つながりシートによる情報共有の推進	幼保小中交流会やつながりシートによる情報共有を推進	幼保小中での活用	達成
ウ　防犯対策・防災教育の充実								
117	小中学校防災教育の推進	小学校への教材配付	防災教育に関する教材や事業について、学校へ情報発信	防災教育に関する教材や事業について、学校へ情報発信	防災教育に関する教材や事業について、学校へ情報発信	防災教育に関する教材や防災安全課の防災教室について、学校へ情報発信	小中学校への教材配付	
118	学校安全体制整備(スクールガード活動等)の強化	全小学校で実施	スクールガード2,402名登録	スクールガード2,365名登録	スクールガード2,707名登録	スクールガード2,49名登録	全小学校で実施	達成
119	学校安全講習会の実施	年1回実施	6月に学校安全講習会を開催	6月に学校安全講習会を開催	9月に学校安全講習会を開催	9月に学校安全講習会を開催	年1回実施	達成
120	緊急メール配信システムの活用	全小中学校保護者へ配信	市内の不審者情報等について、全小中学校保護者へ配信(15件)	市内の不審者情報等について、全小中学校保護者へ配信(12件)	市内の不審者情報等について、全小中学校保護者へ配信(20件)	市内の不審者情報等について、全小中学校保護者へ配信(13件)	全小中学校保護者へ配信	達成
エ　緊急時における危機管理体制の整備								
121	学校安全に関するマニュアルの見直し	各学校で実施	学校安全マニュアルを見直すよう働きかけ、各校が見直し	弾道ミサイルへの対応を盛り込むなど、見直しを実施	各学校における危機管理マニュアルの見直しを実施	各学校における危機管理マニュアルの見直しを実施	教育委員会の指示・指導による見直し	達成
122	市内小中学校全体の危機管理体制の整備	各学校で実施	遊具やサッカーゴールなどの設置状況を点検。危機管理体制の見直しを働きかけ	設備の安全点検を毎月実施。エピペン講習会やAED講習会を実施	各学校で、危機管理マニュアル及び危機管理体制の点検及び見直しを実施	各学校で、危機管理マニュアル及び危機管理体制の点検及び見直しを実施	教育委員会で総括	達成
(2)安全・快適な学習環境の整備								
ア　大規模改修による学校施設の整備							作戦12	
123	小学校大規模改修工事を計画的実施	8校中3校で改修が必要	計画的な事業中断期間。平成30年度事業再開予定	計画的な事業中断期間。平成30年度事業再開予定	三吉小大規模改修(1期)工事設計業務委託実施。工事は平成31年度実施。	令和2年3月に三吉小大規模改修(1期)工事完了予定。主な改修は、プール・体育館の施設環境改善。	8校中2校で改修が必要	達成
124	中学校大規模改修工事を計画的実施	4校中2校で改修が必要	北中学校大規模改修(Ⅰ期)工事を実施。主な改修は、南校舎・武道場の施設環境改善	北中大規模改修(2期)工事実施。主な改修は、北校舎・技術科室棟、体育館の施設環境改善	北中大規模改修(3期)工事実施。主な改修は、プール・外構の施設環境改善	計画的な事業中断期間。令和3年度事業再開予定。	4校中1校で改修が必要	達成
イ　快適な学びの環境づくり								

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
125	エレベーターの設置	最上階まで設置12校中8校	北中大規模改修において、最上階まで利用できるエレベーターの改修。12校中9校完了	計画的な事業中断期間。	計画的な事業中断期間。	計画的な事業中断期間。	最上階まで設置12校中10校	
126	教育施設のバリアフリー化の推進(段差スロープの設置)	バリアフリー化の完了　12校中11校	平成27年度で全小中学校完了。平成28年度以降は取り組みなし	―	―	―	バリアフリー化の完了　全小中学校	達成
127	トイレのドライ化	トイレのドライ化12校中4校完了	北中学校大規模改修において、トイレのドライ化。12校中4校完了	12校中2校は建設時からドライ、4校は改修でドライ化実施	計画的な事業中断期間。	令和2年3月に設計業務委託完了。対象小学校は中部小、南部小、三吉小、三好丘小、緑丘小。三吉小学校を除いた4校の工事は令和2年度実施予定。三吉小学校は令和3年度に大規模改修工事内で実施予定	トイレのドライ化12校中6校完了	達成
ウ　安全な通学路の整備								
128	通学路標識、安全のみどり線の設置	道路の片側に設置	みどり線を新規設置要望箇所へ片側設置.通学人数の多い箇所へ両側設置(4地区)	みどり線を新規設置要望箇所へ片側設置.通学人数の多い箇所へ両側設置(6地区)	みどり線を新規設置要望箇所へ片側設置.通学人数の多い箇所へ両側設置(4地区)	みどり線を新規設置要望箇所へ片側設置、通学人数の多い箇所等へ両側設置(11地区)	道路の両側に設置	
129	合同点検及び対策案会議の開催	年1回	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議	年1回、警察関係者、道路管理者、学校関係者での合同点検と対策案会議	年1回	達成
エ　学校予算の有効利用の推進								
130	需用費等教育予算の配当方法の検討	教育委員会主導での予算配当	需用費については、学校の希望を取り入れた予算配分を実施	需用費については、学校の希望を取り入れた予算配分を実施	需用費について、学校の希望を取り入れた予算配分を実施	R2年度当初予算に学校裁量を取り入れた予算編成を実施	学校裁量を取り入れた予算配当	達成
131	各校での予算編成委員会の開催推進	予算編成委員会開催　1校	予算編成委員会を開催した学校の増加	予算編成委員会を開催した学校の増加	予算編成委員会設置校11校	予算編成委員会設置校11校	予算編成委員会開催　12校	
132	学校事務共同実施組織による予算の有効利用の推進	共同実施に関する組織準備	学校事務共同実施の中で、公費市費負担の共通化	学校事務共同実施の中で、学年会計システムをしないで統一	学校事務共同実施の中で統一した学年会計システムを継続活用	学校事務共同実施で使用する用紙を共同調達した場合を試算	具体的な業務改善5年間で10個以上	

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(3)信頼される学校づくりの推進								
ア　12校の連携強化による教職員の資質向上							**作戦13**	
133	中堅教職員を活用した自主研修体制づくり	―	研修体制の整理の中で、実施の方法を検討	自主研修について各校校長よりヒアリング実施	中堅教職員を活用した研修3回実施。	自主研修として「みよし教師塾」を3回実施。	中堅による自主研修年10回	
134	さまざまな教育情報の一元化	―	セキュリティ面での課題対応を優先したため、未実施	学校間をまたぐNAS設置に向けての環境整備	学校間をまたぐNAS設置に向けてネットワークの見直し案を作成	みよし市ファイル基準を作成し、運用を開始	校務支援システム内への集約	
135	中学校区での小中・小小連携の推進	三好中学区での実践	小中合同あいさつ運動、校区教職員合同研修会を実施	三好中学区での継続実施・人権を核とした三好丘中学区実践	三好中学区での継続実施、人権を核とした三好丘中学区実践	三好中学区・三好丘中学区での連携を継続実施し、他地区へ取組を発信	市内全ての中学校区での実践	
イ　地域と共に歩む学校づくりの推進								
136	校区委員会による学校支援体制の充実	校区委員会による学校支援	全校で校区委員会が実施され、地域・家庭・学校の連携強化	全校で校区委員会が実施され、地域・家庭・学校の連携強化	全校で校区委員会が実施され、地域・家庭・学校の連携強化	全校で校区委員会が実施され、地域・家庭・学校の連携強化	学校支援にかかわる機関の連携促進	
137	学校評価を活用した学校運営の改善	12校の結果と考察を各校配布	12校の結果と考察を配布。複数回の学校評価を行う学校が増加	12校の結果と考察を今後配布。複数回の学校評価を行う学校が増加	12校の結果と考察を今後配布。全ての学校で複数回学校評価を行っている	12校の結果と考察を今後配布。全ての学校で複数回学校評価を行っている	評価結果を基にした取り組み例示	
138	学校評議委員会の実施	全校で実施	全校で学校評議員会実施	全校で学校評議員会実施	全校で学校評議員会実施	全校で学校評議員会実施	全校で実施	達成
139	みよし市PTA連絡協議会の活動推進	家庭と学校の連携強化	市内PTAの情報交換事業実施。県PTA、三河PTAの研修会等への参加	市内PTAの情報交換会を実施。県PTA、三河PTAの研修会等への参加	市内PTAの情報交換会を実施。県PTA、三河PTAの研修会等への参加	県・市内PTAの情報交換会を実施。県PTA、三河PTAの研修会等への参加	家庭と学校の連携強化	達成
140	ホームページを活用した情報発信	全校で実施	全校で継続的に積極的な発信	積極的発信により、アンケートでの満足度上昇	全校で継続的に積極的な発信を実施	全校で継続的に積極的な発信を実施	全校で実施	達成
ウ　業務の効率化と精選								
141	学校間連携（チームみよし）による業務効率化の推進	―	校内授業研究の学校間公開の一般化。三好中・三好丘中学区で小中・小小の連携	各校の講師招聘研修を一元化し、H30年からの連携強化を計画	各校の講師招聘研修情報を共有し、相互参加の推進を図った。	各校の講師招聘研修情報を共有し、相互参加の推進を図った。	具体的な業務改善5年間で10個以上	
142	学校事務共同実施による業務の効率化	共同実施に関する組織準備	市会計のシステムが電子化し、学校事務職員の業務が効率化	学年会計システムにより統一様式での処理が可能となり、業務が効率化	学校行事カレンダーと任用フォルダの作成により業務効率化へつなげる取組	学校行事カレンダーと私費購入教材の標準仕様書作成により業務効率化へつなげる取組	具体的な業務改善5年間で10個以上	
143	校務支援システム改善による業務の効率化	校務支援システムの利用開始	校務支援システムを活用し、全ての学校で要録作成	校務支援システムを活用し、全校で通知表、公立入試調査書を作成	校務支援システムを活用し、週案や各種日誌を作成	週案や各種帳票をカスタマイズし、校務支援システムの活用を促す	多忙と感じる教職員の割合の減少	
Ⅱ　生涯にわたって学び続ける市民を応援する								

4　生涯学習・スポーツ振興

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
1	生涯学習環境を整える							
(1)	生涯学習環境の整備							
ア	サンライブの生涯学習拠点化の推進						作戦14	
144	生涯学習講座の開催	学習交流センターで講座開催	子どものプログラミング講座など、13講座を土曜開催	初心者さんのガーデニング教室など、43講座を夜間・土日に開催	夜間に12講座、土日に45講座を開催	夜間に15講座、土日に25講座を開催	サンライブでの夜間、土日の講座開催	達成
145	人材バンクを活用した指導者の確保	市民人材バンクの活用	人材バンクに登録されている情報を活用し、講座を開講	人材バンクの情報を活用した講座を開講(秋冬講座:フランス式アロマテラピー)	人材バンクの情報収集	人材バンクの情報収集	市民人材バンクの活用	
146	生涯学習の情報提供と情報交換の推進	情報誌、広報、HP、CATVなどで提供	情報誌、広報、HP、CATV、新聞広告、地区回覧などで生涯学習情報を提供	情報誌、広報、HP、CATV、新聞広告、地区回覧などで生涯学習情報を提供	情報誌、広報、HP、CATV、新聞広告、地区回覧などで生涯学習情報を提供	情報誌、広報、HP、CATV、新聞広告、地区回覧などで生涯学習情報を提供	情報誌、広報、HP、CATVなどで提供	達成
イ	地域や自主的サークルによる生涯学習の推進						作戦15	
147	生涯学習を推進する団体へ助成	生涯学習を実施する地区への助成	行政区(6行政区)や新たに生涯学習活動を始めた団体(1団体)に助成	行政区(7行政区)に助成	行政区(5行政区)に助成	行政区(5行政区)に助成	実施地区や新団体への助成	達成
ウ	ライフステージに応じた生涯学習環境の充実							
148	小学生の親子で受講する講座の開催	サマースクール開催	栄養教諭を招いての給食クッキング講座など、11講座をサマースクールとして実施	栄養教諭を招いての給食クッキング講座など、10講座をサマースクールとして実施	子ども限定講座を12講座開催	子ども限定講座を8講座開催	~~サマースクール~~ 子ども対象講座を通年で開催	達成
149	高齢者優先講座の開催	高齢者優先講座の開催	高齢者優先講座や高齢者限定講座を16講座開講	高齢者優先講座や高齢者限定講座を15講座開講	情報・通信講座でシニア優先の講座を24講座開講	情報・通信講座等でシニア優先の講座を30講座開講	高齢者優先講座の開催	達成
エ	高等教育機関(愛知教育大・東海学園大)との連携							
150	愛知教育大学,東海学園大学による連携公開講座の開催	連携公開講座開催	愛知教育大学連携公開講座を実施(2回)	愛知教育大学連携公開講座を開催	愛知教育大学連携公開講座を開催(2回)	愛知教育大学連携公開講座を開催(2回)	連携公開講座開催	達成

4　生涯学習・スポーツ振興

作戦16

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
オ　サンアート等、生涯学習関連施設の環境整備の推進								
151	サンアート大規模改修工事	屋上防水・外壁改修	小ホール舞台電気設備や、老朽化した空調機器の更新。ホール・舞台周りの実施設計完了	受変電設備や大ホール舞台電気設備の更新。内装、トイレ洋式化等の実施設計完了	平成32年度の大規模改修工事に向けて設計委託を実施。平成32年2月設計完了。	令和2年3月に設計業務委託完了予定。工事は令和2年度実施予定。	大規模改修計画の半分を消化	
152	図書館学習交流プラザ建設事業	施設建設	「情報の道」の整備等の外構工事や備品等の設置をし、7月2日に開館	平成28年度に建設完了	―	―	魅力ある生涯学習施設の供用	達成
153	図書館学習交流プラザ管理運営事業	―	所管課を生涯学習推進課に移管し、魅力ある施設となるよう運営	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営	複合施設としての強みを生かし、魅力ある施設となるよう運営	魅力ある生涯学習施設の運営	達成
2　生涯スポーツを推進する								
(1)行うスポーツの推進								
ア　総合型地域スポーツクラブの育成								
154	総合型地域スポーツクラブの創設及び運営支援	総合型地域スポーツクラブ2団体	6月18日に三好ともいきスポーツクラブが創設	総合型地域スポーツクラブ3団体に対し、運営補助金等の支援	総合型地域スポーツクラブ3団体に対し、運営補助金等の支援	総合型地域スポーツクラブ3団体に対し、運営補助金等の支援	総合型地域スポーツクラブ3団体	達成
155	クラブマネージャー、アシスタントマネージャー資格取得の支援	クラブマネージャー、アシスタントマネージャー各1名	三好ともいきスポーツクラブにクラブマネージャーを設置	総合型地域スポーツクラブ3団体それぞれにクラブマネージャーを設置	総合型地域スポーツクラブ3団体それぞれにクラブマネージャーを設置済	総合型地域スポーツクラブ3団体それぞれにクラブマネージャーを設置済	マネージャーの増員	達成
イ　「カヌーのまち　みよし」の推進								
156	カヌー施設の更新	平成5年に整備	自動発艇装置の修繕を実施	競技場コース修繕を実施	自動発艇装置の点検、コースブイの更新	自動発艇装置の点検、引揚および保田ヶ池競技場にスプリントコース設置	自動発艇装置、コースブイ更新	達成
ウ　誰もが楽しめるレクリエーションスポーツの推進								
157	レクリエーションスポーツフェスタ、カローリング交流会のPR	広報みよしや幼保小中でのPR	チラシなどに障がい者にも呼びかけ、三好特別支援学校の児童生徒にチラシを配布	チラシなどに障がい者でも参加可能の旨を謳い、三好特別支援学校の児童生徒にチラシを配布	チラシなどに障がい者でも参加可能の旨を謳い、三好特別支援学校の児童生徒にチラシを配布	チラシなどに障がい者でも参加可能の旨を謳い、三好特別支援学校の児童生徒にチラシを配布	高齢者・障がい者施設でのPRを加える	
エ　小学校プールの一般開放								
158	小学校プールの一般開放	開催校6校	市内全ての小学校で開催。延べ60日間、利用者合計9,163人、1日平均153人	市内全ての小学校で開催。延べ56日間、利用者合計7,894人、1日平均141人	市内全ての小学校で開催。延べ56日間、利用者合計8,897人、1日平均159人	三吉小学校が工事中のため、7校で開催。延べ49日間、利用者合計8,136人、1日平均166人	開催校8校	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
オ　スポーツによる高齢者の介護予防対策								
159	大学との地域連携による高齢者向けスポーツイベント開催	―	東海学園大学と三好ともいきスポーツクラブが連携し、高齢者対象の公園体操やポールウォーキングなどを実施	東海学園大とともいきスポーツクラブが連携し、高齢者対象の公園体操やポールウォーキング、健康相談等を実施	東海学園大とともいきスポーツクラブが連携し、高齢者対象の公園体操やポールウォーキング、健康相談等を実施	東海学園大とともいきスポーツクラブが連携し、高齢者対象の公園体操やポールウォーキング、健康相談等を実施	年1回開催	達成
160	保健師・健康運動指導士の配置	―	健康度評価システムの構築。平成29年度より体育館トレーニング室にて開始予定	体育館トレーニング室にて健康度評価事業(いきいき元気度測定)の実施。166件	体育館トレーニング室にて健康度評価事業(いきいき元気度測定)の実施。126件	体育館トレーニング室にて健康度評価事業(いきいき元気度測定)の実施。73件	~~月1回の運動指導~~週1回午前中健康度評価事業(いきいき元気度測定)の実	達成
161	総合体育館トレーニングルームの拡充	1部屋	12月に整備完了	H28年度に整備済み	―	―	2部屋	達成
162	介護予防教室の開催	各行政区月1～2回	各行政区月1～2回	各行政区月1～2回	各行政区月1～6回 (3か所の地域包括支援センターごとに実施 きたよし:255回、なかよし:141回、みなよし:172回)	各行政区月1～6回 (3か所の地域包括支援センターごとに実施 きたよし:241回、なかよし:179回、みなよし:164回	各行政区月2回	達成
(2)観るスポーツ・支えるスポーツの推進								
ア　2020年東京オリンピックのキャンプ候補地誘致活動								
163	誘致に必要な情報収集	―	三好池の堤防耐震工事の実施に伴い三好池の工事計画の状況を確認	三好池の堤防耐震工事の実施に伴い三好池の工事計画の状況を確認	三好池の堤防耐震工事の実施に伴い三好池の工事計画の状況を確認	三好池の堤防耐震工事の実施に伴い三好池の工事計画の状況を確認	年3回現地調整	
164	キャンプ候補地申請	カヌー種目	カヌースプリント競技のキャンプ候補地として県に申請	カヌースプリント競技のキャンプ候補地として県に引き続き申請中	カヌースプリント競技のキャンプ候補地として県に引き続き申請中	会場候補地の工事により、カヌースプリント競技のキャンプ候補地と認定されず	カヌー種目	
イ　トップスポーツの試合観戦の推進								
165	パートナーシップ協定の締結	―	2月15日に市と㈱名古屋グランパスエイトの間におけるパートナーシップ協定締結	10/18に市とトヨタ自動車サンホークスの間におけるホームタウンパートナー協定締結	7/5に市とアドマテックスフィアーズの間におけるホームタウンパートナー協定締結	協定を締結したホームタウンパートナーと協働事業を実施	協定の締結	達成
166	Jリーグ親子サッカー観戦	310組	8月27日のFC東京戦にてJリーグ親子無料観戦実施。申込者189組378人。当日観戦者252人	8月26日の横浜FC戦にて名古屋グランパスが親子無料観戦実施。(募集:500組1,000人)	8月5日のガンバ大阪戦にて名古屋グランパスが親子無料観戦実施。(募集:1300組2600人みよし市、豊田市、刈谷市を対象に)	7月20日のガンバ大阪戦にて名古屋グランパスが親子無料観戦実施。(募集:1,500組3,000人みよし市、豊田市、刈谷市を対象に)	500組	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
ウ　スポーツイベントボランティアの育成								
167	スポーツイベントボランティアの登録	30人	市スポーツイベントボランティアに26人登録。カローリング交流会やマラソン駅伝大会などで活動	市スポーツイベントボランティアに29人登録。カローリング交流会やマラソン駅伝大会などで活動	市スポーツイベントボランティアに29人登録。カローリング交流会やマラソン駅伝大会などで活動	市スポーツイベントボランティアに45人登録。カローリング交流会やマラソン駅伝大会などで活動	60人	達成
(3)スポーツ環境の整備と交流の促進								
ア　体育施設の大規模改修の推進								
168	屋外スポーツ施設の老朽化の調査	―	概算での基礎調査費の積算を実施	未実施	未実施	未実施	基礎調査の実施	
169	基礎調査を基とした改修計画の策定	―	未実施	未実施	未実施	未実施	改修計画の策定	
イ　自然に親しみ、健康づくりのできる公園・スポーツ施設の整備								
170	三好池周辺の環境調査	―	未実施	未実施	未実施	未実施	報告書作成	
171	市民を対象とした聞き取り調査	―	未実施	未実施	未実施	未実施	報告書作成	
172	保田ケ池公園の拡張整備	整備計画の作成	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備実施	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備実施	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備実施	公園南側の拡張区域造成と、園路の整備実施	拡張整備の実施	達成
ウ　スポーツによる青少年の地域間交流の推進								
173	みよし市スポーツ少年交流団の派遣	サッカー1団 野球1団	士別市へ小学生15人でサッカーチーム、同じく26人で野球チームを結成し、それぞれ8月に派遣	士別市へ小学生16人でサッカーチーム、同じく24人で野球チームを結成し、それぞれ8月に派遣	士別市へ小学生14人でサッカーチーム、同じ26人で野球チームを結成しそれぞれ8月に派遣	士別市へ小学生12人でサッカーチーム、同じく16人で野球チームを結成し、それぞれ8月に派遣	サッカー1団 野球1団	達成
174	士別市スポーツ少年交流団の受入	サッカー1団 野球1団	士別市から小学生8人のサッカーチーム、同じく14人の野球チームを、それぞれ3月に受入れ	士別市から小学生10人のサッカーチーム、同じく18人の野球チームを、それぞれ3月に受入れ	士別市から小学生11人のサッカーチーム、同じく8人の野球チームをそれぞれ3月に受け入れ	3月に予定していた、士別市からの小学生サッカー及び野球チームの派遣が中止となったため、受入れ中止	サッカー1団 野球1団	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
3　文化活動を活性化する								
(1)みよしの伝統文化の保存と継承								
ア　歴史民俗資料館展示資料の充実								
175	資料館と石川家住宅の特徴をいかし、連携した展示の実施	各施設独自事業の実施	ひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示、スタンプラリー開催。ろくろ体験を石川家住宅で実施	ひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示、スタンプラリー開催。ろくろ体験を石川家住宅で実施	2月1日から開催するひな人形展に合わせ、2月2日より石川家住宅でもひな人形を展示し、スタンプラリーを開催。	ひな人形展に合わせ、石川家住宅でもひな人形を展示。資料館、石川家住宅、サンライブ、サンアートをめぐるスタンプラリーを同時開催。	資料館・石川家住宅が連携した展示等	達成
176	新資料館構想の策定準備	―	県内外の資料館・博物館の資料を収集	県内外の資料館・博物館の資料を収集	県内外の資料館・博物館の資料を収集	県内外の資料館・博物館の資料を収集	策定委員会の発足	
177	資料館常設展示資料の更新	昭和57年開館当時の常設展示	企画展示室の全面リニューアルを実施。企画展を3回実施	企画展「みよし最後のやきもの」、「昆虫展」、「ひな人形展」並びに、特別展「伊勢門水展」を開催	企画展「猿投古陶×陶芸」、「色から見たみよしのやきもの」、「ひな人形展」並びに、特別展「のぞいてみよう！世界の民俗仮面」を開催。常設展示では、「むかしの食卓」の展示を実施し、解説資料の作成。	企画展「みよしの遺跡を掘る　発掘調査成果展」、「東海の化石から探る、生きものの4億年」、「ひな人形展」並びに、特別展「太古のロマンを求めて　稲垣輝行氏石器コレクション展」を開催。	常設展示のリニューアル新企画の実行	達成
イ　文化財の保護と活用								
178	小学校などへの貸出資料の拡充及び説明資料の作成	館蔵資料の貸出	貸出資料の種類、点数を増やした	貸出資料の点数を増やし、出張解説を実施した	貸出資料の点数を増やし、出張解説を実施した	貸出資料の点数を増やし、出張解説を実施した	貸出資料の説明資料の作成	達成
179	指定文化財の保護・保存（三好上・三好下山車及び保存庫、資料館本館・木造棟、酒井家金比羅宮・収蔵庫）	害虫等からの保護・保存	三好上・下山車及び保存庫のくん蒸作業	資料館本館及び木造棟のくん蒸作業	酒井家金比羅宮及び資料館収蔵庫のくん蒸作業	三好上・下山車及び保存庫のくん蒸作業	害虫等からの保護・保存	達成
180	歴史・民俗資料の収集・整理 収蔵資料目録や文化財目録などの発行	収集・整理の実施、目録の発行	収蔵資料の整理（民具、古文書、出土遺物）	収蔵資料の整理（民具、古文書、出土遺物）	収蔵資料の整理（民具、古文書、出土遺物）	収蔵資料の整理（民具、古文書、出土遺物）	収集・整理の実施、目録の発行	
ウ　郷土芸能の保存と伝承、発展向上のための支援								
181	市指定有形民俗文化財山車保存維持活動への支援	支援の実施	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付	三好上、三好下の山車保存活動に補助金交付	支援の実施	達成
182	無形民俗文化財郷土芸能（お囃子・棒の手）伝承活動への支援	支援の実施	お囃子(7地区)と棒の手伝承活動に補助金交付	お囃子(7地区)と棒の手伝承活動に補助金交付	お囃子(7地区)と棒の手伝承活動に補助金交付	お囃子(7地区)と棒の手伝承活動に補助金交付	支援の実施	達成
183	郷土芸能伝承活動発表会の開催	発表会の開催	郷土芸能伝承活動発表会を9月11日サンアートで開催	郷土芸能伝承活動発表会を9月10日サンアートで開催	郷土芸能伝承活動発表会を9月9日サンアートで開催	郷土芸能伝承活動発表会を9月8日サンアートで開催	発表会の開催	達成

4　生涯学習・スポーツ振興

作戦17

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
エ　埋蔵文化財の整理と保存								
184	寄贈石器資料の整理	―	公開のため、写真撮影、注記、台帳作成	公開のため、写真撮影、注記、台帳作成	公開のため、写真撮影、注記、台帳作成	寄贈石器並びに関連資料の特別展示開催	資料の公開と図録の作成	達成
185	学校授業での埋蔵文化財の活用	一部小学校での出張授業の実施	出張授業の説明を全小中学校に実施。南部小・北部小の2校で開催	出張授業の説明を全小中学校に実施。南部小・三好丘小の2校で開催	出張授業の説明を全小中学校に実施。本年度は要望がなかった。	出張授業の説明を全小中学校に実施。南中、三好丘中、三好丘小、黒笹小、緑丘小で実施	全小学校での出張授業の実施	達成
186	発掘調査で得た遺物・記録類の整理と報告書の作成	整理・報告書の作成	土器の水洗い・乾燥・復元などを実施。写真図面などの整理	土器の水洗い・乾燥・復元などを実施。写真図面などの整理	土器の水洗い・乾燥・復元などを実施。写真図面などの整理	土器の水洗い・乾燥・復元などを実施。写真図面などの整理	定期的な報告書の刊行	
187	市内の開発で失われる遺跡の緊急的な発掘調査	調査の実施	遺跡の試掘26件、工事立会17件、発掘2件を実施	遺跡の試掘20件、工事立会15件、発掘1件を実施	遺跡の試掘18件、工事立会8件、発掘3件を実施	遺跡の試掘23件、工事立会7件、発掘2件を実施	調査の実施	達成
188	黒笹27・90号窯跡・福谷城跡の保全管理	定期的な環境整備	黒笹27号、福谷城跡の草刈りを実施。福谷城跡の雑木伐採	黒笹27号、福谷城跡の草刈りを実施。福谷城跡の雑木伐採	黒笹28号、福谷城跡の草刈りを実施。福谷城跡の雑木伐採	黒笹28号、福谷城跡の草刈りを実施。福谷城跡の雑木伐採	定期的な環境整備	達成
オ　石川家住宅の活用								
189	建物・庭園などの雰囲気を活かした、時代が感じられる展示の実施	―	石川家住宅主催のまちなかギャラリーを48品目の出品応募により実施	石川家住宅主催のまちなかギャラリーを57品目の出品応募により実施	石川家住宅主催の町なかアートギャラリーを67点の出品応募により実施	石川家住宅主催の町なかアートギャラリーを64点の出品応募により実施	雰囲気を活かした展示の実施	達成
190	小学校の社会科授業で活用できる冊子の作成	―	小冊子を作成。社会科見学で来館した中部小3年生全員に配布	小冊子を作成。社会科見学で来館した天王・三吉・黒笹小学校3年生全員に配布	小冊子を作成。社会科見学で来館した中部・三吉・黒笹小学校3年生全員に配布	小冊子を作成。社会科見学で来館した三吉小学校3年生全員に配布	冊子の作成	達成
191	交流の場を創設するイベント事業の実施	イベントの実施	講座（毎週土・日）開催。夏祭り、町なかアートギャラリー、クイズラリー開催。利用者主催イベント、コンサート、七夕茶会、おこしものづくり開催	講座（毎週土・日）開催。夏祭り、町なかアートギャラリー、クイズラリー開催。利用者主催イベント、コンサート、七夕茶会、おこしものづくり開催	講座（毎週土・日）開催。なつまつり、町なかアートギャラリー、クイズラリー開催。利用者主催イベントとして、コンサート、七夕茶会、おこしものづくり開催。	講座（毎週土・日）開催。なつまつり、町なかアートギャラリー開催。利用者主催イベントとして、コンサート、市民茶会開催。	イベント事業の拡充	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(2)市民の読書活動の推進							**作戦18**	
ア　サンライブでの充実した図書館サービスの推進								
192	ティーンズコーナーの設置	―	ティーンズ図書460冊購入	ティーンズ図書458冊購入(H30.1月末時点)	ティーンズ図書536冊購入(H31.3月末時点)	ティーンズ図書765冊購入	ティーンズコーナーでの図書整備	達成
193	おはなしのへやの設置	―	おはなし会を月4～5回、ちいさい子のためのおはなし会を月4回、みんなのおはなし会を月2回実施	おはなし会を月4～5回、ちいさい子のためのおはなし会を月4回、みんなのおはなし会を月2回実施	おはなし会を月4～5回、ちいさい子のためのおはなし会を月4回、みんなのおはなし会を月2回実施	おはなし会を月4～5回、ちいさい子のためのおはなし会を月4回、みんなのおはなし会を月2回実施	おはなし会の実施 週1回以上	達成
194	生活に関する一般図書をワンフロアーに集約	特別な集約なし	生活に関する一般図書を15,000冊配架	生活に関する一般図書を16,502冊配架(H30.1末時点)	生活に関する一般図書を21,569冊配架(H31.3末時点)	生活に関する一般図書を25,165冊配架	生活に関する一般図書　24,000冊	達成
195	一般図書の整備 児童書、絵本の整備 視聴覚資料の整備	56,000冊配架 10,500冊配架 1,000点整備	61,000冊配架 13,000冊配架 1,850点整備	66,000冊配架 31,000冊配架 3,389点整備	66,640冊配架 35,600冊配架 4,800点整備	72,500冊配架 35,900冊配架 5,460点整備	93,000冊整備 18,000冊整備 5,000点整備	
イ　読書啓発事業の推進								
196	図書館だよりの発行	平成27年10月より発行	図書館だより、じどうしつだよりを隔月で発行	図書館だより、じどうしつだよりを隔月で発行	図書館だより、じどうしつだよりを隔月で発行	図書館だより、じどうしつだよりを隔月で発行	月1回 定期発行	
197	読書講演会の開催	読書講演会 年1回実施	ノンフィクション作家の柳田邦男講演会(11月)をはじめ、読書講演会を3回実施	童話作家の藤真知子氏講演会(9月)、小説家の鈴木輝一郎氏講演会の2回実施	イラストレーター、絵本作家の山口マオ講演会(11月)、写真家今森光彦氏講演会(3月)の2回実施	翻訳家菱木晃子氏、昔話研究家小澤俊夫氏、児童文学作家矢崎節夫氏の3回実施	読書講演会 年1回実施	達成
198	定期講座、特別講座の開催	各種講座の実施	「夏の怖いお話講座」(3回シリーズ)をはじめ、6種類の講座を実施	かがくあそび教室、近代文学講座、てづくり絵本教室を実施	かがく教室、近代文学教室、ワークショップ、中高生向けワークショップ、人形劇を実施	近代文学教室、お父さんの絵本教室、ストーリーテリング、絵本ライブ、絵本とわらべうた教室を実施	各種講座の実施	達成
199	読書ノートの配布・活用	―	新しい利用者カードに切り替えた中学生以下の児童生徒に配布	利用者カードを所持する市内中学生以下へ配布を継続	利用者カードを所持する市内中学生以下へ配布を継続	利用者カードを所持する市内中学生以下へ配布を継続	利用者カードを所持する中学生以下へ配布	達成
ウ　図書館支援団体の育成								
200	ボランティア養成講座の開催	ボランティア養成講座　年1回実施	ボランティア養成講座「読み聞かせボランティア レベルアップ講座」を実施	読み聞かせボランティア養成コース、ストーリテラー養成教室、対面朗読ボランティア養成教室	読み聞かせボランティア養成コース(3回)、図書館支援団体ステップアップ教室、対面朗読教室	読み聞かせボランティア養成コース(3回)の実施	ボランティア養成講座　年1回実施	達成
201	ボランティア団体の設立及び支援	ボランティア団体　5団体	お話し会関連5団体、手作り絵本関連1団体の、計6団体に対する支援	読み聞かせ団体5団体、手作り絵本関連1団体に対する支援	読み聞かせ団体5団体、手作り絵本関連1団体に対する支援及び朗読ボランティアグループの設	読み聞かせ団体6団体、手作り絵本関連1団体、朗読ボランティアグループ1団体に対する支援	ボランティア団体　7団体	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(3)本の好きな子の育成								
ア　学校図書館教育の推進								
202	学校図書館を活用した授業の研究推進	―	学校図書館を活用した研究はなし。今後、広げていく	H31年三教研夏季研で学校図書館の発表が決定。H30に推進	学習情報センターとしての学校図書館の役割に関する研究の推進（H31：県の学校図書館研究大会で発表内容の検討）	学校図書館が学習情報センターとしての役割に関する研究の推進。県の学校図書館研究大会で発表	授業実践例の発信	達成
203	学校図書館の蔵書充実	蔵書率100％達成校　9校	蔵書率100％達成校　10校	蔵書率100％達成校　7校	蔵書率100％達成校　12校	蔵書率100％達成校　12校	蔵書率100％達成校　12校	達成
204	学校図書館司書補助員の配置促進	2校に付き1人配置	各中学校に1名ずつ配置	2小学校に1人、各中学校1人配置	2小学校に1人、各中学校1人配置	2小学校に1人、各中学校1人配置	2小学校に1人 各中学校に1人配置	達成
イ　児童館での読書活動の推進								
205	児童館の蔵書の整備	蔵書の整備	サンライブ内図書館からの団体貸出し利用	サンライブ内図書館からの団体貸出し利用	サンライブ内図書館からの団体貸出し利用	サンライブ内図書館からの団体貸出し利用	蔵書の整備	達成
206	児童館の団体貸出しの推進	各児童館による取り組み	7月下旬からサンライブ内図書館で団体貸出開始	中央図書館にて団体貸出継続実施中（児童館の利用実績はなし）	中央図書館にて団体貸出継続実施中（児童館の利用実績はなし）	中央図書館にて団体貸出継続実施中（児童館の利用実績はなし）	児童館への団体貸出し回数の増加	
ウ　学校図書館と市図書館の連携推進								
207	一日司書受け入れ、職場体験の実施	児童・生徒の受け入れ	一日司書24人参加、職場体験の受け入れ4校11名	一日司書35人参加、職場体験4校受入	一日司書48人参加、職場体験4校受入	一日司書60人参加、職場体験4校受入	児童・生徒の受け入れの拡大	達成
208	図書館資料の団体貸出、学校支援	団体貸出しの実施	学校への団体貸し出し、学校図書館のボランティア等に支援	学校への団体貸し出し、学校への配本事業の開始、学校図書館のボランティア等に支援	学校への団体貸し出し、学校への配本事業の実施、学校図書館のボランティア等に支援	学校への団体貸し出し、学校への配本事業の実施、学校図書館のボランティア等に支援	学校支援体制の充実	達成
エ　ブックスタート事業の推進								
209	ブックスタート事業の推進	ブックスタート事業の実施	ブックスタート事業592件実施	ブックスタート事業612件実施	ブックスタート事業566件実施	ブックスタート事業536件実施	ブックスタート事業の実施	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
(4)文化団体の育成								
ア　文化団体への支援								
210	文化事業(文化展・文化祭)	文化展・文化祭の開催	春の文化展、秋の文化祭を開催。国民文化祭事業も実施	春の文化展、秋の文化祭、50周年記念事業を開催	春の文化展、秋の文化祭を開催	春の文化展、秋の文化祭を開催	日程、会場の見直しによる発表機会拡充	達成
211	文化事業委託(公募美術展)	公募美術展の開催	美術展出品者を公募し美術展を開催	美術展出品者を公募し美術展を開催	美術展出品者を公募し美術展を開催	美術展出品者を公募し美術展を開催	新規出品者の獲得	達成
212	みよし市文化協会事業補助金の交付	運営への補助	文化協会運営の補助を実施。文化協会50周年記念事業に向け準備	文化協会運営費・50周年記念事業の補助を実施	文化協会運営の補助を実施。西三河芸能大会に向け準備	文化協会運営の補助を実施。西三河部芸能大会を開催	活動の拡大	達成
213	生涯学習発表会の開催	生涯学習発表会の開催	生涯学習発表会を開催	生涯学習発表会を開催中(2月21日～3月4日)	生涯学習発表会を開催(2月20日～3月3日)	生涯学習発表会(展示発表)を開催(2月19日～3月1日)	生涯学習発表会の開催	達成
214	みよし少年少女合唱団運営補助	活動への支援	運営補助金を交付し、活動を支援	運営補助金を交付し、活動を支援	運営補助金を交付し、活動を支援	運営補助金を交付し、活動を支援	活動への支援	達成
215	みよし音楽祭	市内外の14団体による開催	広報で広く参加者を募集。合唱団10団体、市内小学校4校の参加	広報で広く参加者を募集。合唱団10団体、市内小学校3校の参加	広報で広く参加者を募集。合唱団10団体、市内小学校3校の参加	広報で広く参加者を募集。合唱団10団体、市内小学校3校の参加	幅広い層への参加呼びかけ	
イ　地区文化活動支援								
216	地域文化活動推進事業補助金の交付	行政区ごとの実施	17行政区で実施された文化事業に補助金交付	14行政区で実施された文化事業に補助金交付	14行政区で実施された文化事業に補助金交付	15行政区で実施された文化事業に補助金交付	コミュニティ単位の実施	達成
ウ　サンアートでの文化事業の推進								
217	指定管理業務における文化事業の拡充を図る	指定管理料の範囲内の業務実施	近隣市町への聞き取り調査を実施	より多くの参加が見込める事業の内容を検討	近隣市町への聞き取り調査を実施	指定管理者により多くの参加が見込める自主事業の内容を検討	他の財源を活用した事業拡充	

５　地域連携・ふるさと学習

作戦１９

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
Ⅲ	「ふるさとみよし」を創る市民を育てる							
1	ふるさと学習を推進する							
(1)	体験的ふるさと学習の推進							
ア	ふるさと学習の推進							
218	副読本「みよし」の再編さん	S43年発行の改訂版を使用	完全改訂した副読本の編纂	H29に全面改定した副読本の本文の訂正	副読本「みよし」の内容を一部修正	副読本「みよし」の内容を　一部修正	本市の記述を増やした再編さん実施	達成
219	体験的なふるさと学習の推進	各校での実施	副読本編集委員による地域素材の発掘	副読本を利用した体験学習等の情報把握及び共有	副読本を利用した体験学習等の情報把握及び共有	副読本を利用した体験学習等の情報把握及び共有	「ふるさとみよし」体験的プログラムの開発・実践	
220	学芸員による出前授業の実施	各校での実施	出張授業の実施　小学校2校（南部小、北部小）	出張授業の実施　小学校2校（南部小、三好丘小）	本年度は出張授業の要望がなかった。	出前授業の実施（南中、三好丘中、三好丘小、黒笹小、緑丘小）	実施回数の増加	
221	教職員に対するふるさと研修の推進	初任者研修にて実施	資料館やサンライブ、窯跡の見学を実施するとともに、三好池でカヌー体験を実施	初任者研修で、みよしの教育・食・文化・歴史・農業・工業・スポーツを題材に実施	初任者研修で、みよしの教育・食・文化・歴史・農業・工業・スポーツを題材に実施。初任者以外の参加者6名。	初任者研修で、みよしの教育・食・文化・歴史・農業・工業・スポーツを題材に実施。初任者以外の参加者8名。	希望教職員に対する実施	達成
222	みよしに関連した生涯学習講座の実施	―	サマースクールでノリタケの森見学	サマースクールでのみよしの給食クッキング始め3講座実施	1月26日新春講座 「みよしの給食クッキング」を開催	1月25日新春講座 「みよしの給食クッキング」を開催	みよしに関連した講座の実施	
イ	みよしの食文化の継承							
223	食育推進計画の推進	食育に関する事業活動数105	産業フェスタにて食生活診断を実施し、市ホームページや広報で食育に関する周知・啓発	産業フェスタにて食生活診断を実施し、市ホームページや広報で食育に関する周知・啓発	産業フェスタにて食生活診断を実施し、市ホームページや広報で食育に関する周知・啓発	食育講演会、産業フェスタでの食生活診断を実施、市ホームページや広報で食育に関する周知・啓発	食育に関する事業活動数110	
224	地元産食材の提供	愛知県産の割合42.5%	ねぎ・にんじん・キャベツ等の安定供給可能な食材の提供	ねぎ・にんじん・キャベツ等の安定供給可能な食材の提供	ねぎ・にんじん・キャベツ等の安定供給可能な食材の提供	愛知県産の割合33.4%	愛知県産の割合(H30)~~50%~~40%	
225	農業体験学習への支援	芋掘り会の実施	5月に苗差し（7保育園2幼稚園、計503人）、10月に芋掘り（7保育園2幼稚園、計709人）実施	5月に苗差し（8保育園2幼稚園、計496人）、10月に芋掘り（8保育園2幼稚園、計703人）実施	5月に苗差し（7保育園2用地権、計493人）、10月に芋掘り（7保育園2幼稚園、計711人）実施	5月に苗差し（8保育園2幼稚園、計516人）、10月に芋掘り（8保育園2幼稚園、計739人）実施	芋掘り会の実施	達成
ウ	みよしの環境を守る活動の推進							
226	自然観察会の実施	年3回開催	三好池周辺,保田ケ池周辺等で年3回開催	長田池周辺、三好公園周辺、三好丘緑地周辺で年3回開催	5月に三好池、7月に保田ヶ池、2月に大力池周辺で年3回開催	5月と7月に三好池、2月に福田新池周辺で年3回実施	年3回開催	達成

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
エ　子どもカヌー体験の推進								
227	小学生がカヌー体験をすることができる機会の創設	―	士別市の子どもたちとカヌーで交流実施	カヌー出前教室（3校253人）、カヌー体験（6校48人）実施	カヌー出前教室（6校＋学びの森681名）、カヌー体験（10校15名）	カヌー出前教室(7校+学びの森591人)、カヌ-教室等延べ73人	小学生カヌー体験活動の新設	達成
2　人と人との出会いを生み出す								
（1）家庭・地域・学校の連携								
ア　学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集								
228	地域コーディネーターの配置	―	支援員として活躍していただける地域の方の発掘	支援員として活躍していただける地域の方の発掘	支援員として活躍していただける地域の方の発掘	支援員として活躍していただける地域の方の発掘	地域コーディネーターの配置促進	
229	学校ボランティア人材バンクの整備	各学校による整備	各校の要望を聞き、新たに登録されたボランティアについて適宜紹介	各校の要望を聞き、新たに登録されたボランティアについて適宜紹介	各校の要望を聞き、新たに登録されたボランティアについて適宜紹介	学校支援ボランティアの登録者名簿を随時更新し、各校に紹介	市全体での整備	
230	学校ボランティア制度の拡充	各校による取り組み	愛知教育大学と連携し、ボランティアの登録を増やした。（12人）	愛知教育大学と東海学園大学の学生課に登録案内を配付	愛知教育大学と東海学園大学の学生課に登録案内を配付。ボランティア数91名。	学校支援ボランティア制度の周知のため、広報みよしに募集を掲載。ボランティア数95名。	全市的取り組み	
イ　地域や世代を超えた交流による、開かれた学校づくり								
231	「家庭の日」に対する啓発活動	各校での取り組み	小中合同あいさつ運動を行うなど、あいさつ運動の在り方の見直し	小中合同あいさつ運動にPTA・地域の協力を依頼。中学校の部活動は、土日のどちらかを休養日に	小中合同あいさつ運動にPTA・地域の協力を依頼。中学校の部活動は、土日のどちらかを休養日に	小中合同あいさつ運動にPTA・地域の協力を依頼。中学校の部活動は、土日のどちらかを休養日に	全市的取り組み	達成
232	あいさつ運動の推進	あいさつ月間での強化	5月を「あいさつ強調月間」としてあいさつ運動を啓発	5月を「あいさつ強調月間」としてあいさつ運動を啓発	5月を「あいさつ強調月間」としてあいさつ運動を啓発	5月を「あいさつ強調月間」としてあいさつ運動を啓発	あいさつ月間での強化	達成
233	世代を超えた交流活動の推進	各校での取り組み	小中合同あいさつ運動を行うなど、地域であいさつ運動実施	小中合同あいさつ運動を行うなど、地域であいさつ運動実施	小中合同あいさつ運動を行うなど、地域であいさつ運動実施	小中合同あいさつ運動を行うなど、地域であいさつ運動実施	各校での取り組み強化	

５　地域連携・ふるさと学習

作戦20

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
ウ　放課後子ども総合プランの推進								
234	放課後児童クラブの対象学年拡大	小学校1～4年生	北部児童クラブ第1・第2教室と夏休み期間の第2教室のみ6年生まで実施	北部児童クラブ第1・第2教室と夏休み期間の第2教室のみ6年生まで実施	北部、天王、三好丘、緑丘児童クラブ及び夏季教室で1～6年、それ以外は1～4年生を対象	小学校1～6年生	小学校1～6年生	達成
235	各校での部活動の取り組み	小学校4年生以上で実施	6月に球技大会、7月に水泳大会,9月に陸上大会を実施	6月に球技大会、7月に水泳大会、9月に陸上大会を実施	6月に球技大会、7月に水泳大会、9月に陸上大会を実施。小学4年生以上で実施。	6月に球技大会、7月に水泳大会、9月に陸上大会を実施。小学4年生以上で実施。	小学校4年生以上で実施	達成
236	児童厚生員による子どもの見守り	児童館・集会所での実施	児童館・集会所において、児童厚生員が児童の成長を見守り	児童館・集会所において、児童厚生員が児童の成長を見守り	児童館・集会所において、児童厚生員が児童の成長を見守り	児童館・集会所において、児童厚生員が児童の成長を見守り	児童館・集会所での実施	達成
エ　地域人材による部活動の活性化								
237	部活動外部講師人材バンクの整備	―	他のボランティアと合わせ、人材バンクの整備	他のボランティアと合わせ、人材バンクの整備	他のボランティアと合わせ、人材バンクの整備	他のボランティアと合わせ、人材バンクの整備	人材バンクの整備	
238	部活動外部講師研修制度の創設	―	県事業による外部指導者講習会の情報提供	県事業はH28で終了。市による講習会を検討中	市による講習会を検討中	市による講習会を検討中	研修会実施年2回	
239	部活動外部講師の積極的な活用	中学校で23名が登録・活動	中学校で24名が登録して指導	中学校で30名が登録して指導	中学校で33名が登録している	中学校で26名が登録している	必要とする部全てでの講師活用	
オ　家庭・地域・学校の連携による防災学習の推進								
240	小中学校への防災出前講座の実施及び学習教材の配付	―	5、6年生と中学生に内閣府作成の防災学習教材配布。中部小・南部小4年に防災出前講座開催	北部小・天王小4年生に防災出前講座を開催。防災学習教材については、昨年度に5学年に配布したため未配付	全小学校での防災出前講座開催、小学6年生へ学習教材の配布	全小学校で4年生を対象に防災出前講座開催、小学6年生へ学習教材の配布	小学校での防災出前講座開催、小中学校に学習教材の配布	達成
241	防災訓練の実施	市防災訓練及び各公共施設おける訓練（年1回）	防災訓練において、家具固定推進員による、家具転倒防止策等の講話・実演実施	全8コミュニティ地区・各公共施設において防災訓練を実施。緑丘コミュニティは市と共催	市、自主防災会、家庭教育推進協議会と連携した合同防災訓練を開催	全8コミュニティ地区・各公共施設において防災訓練を実施。三好丘コミュニティは市と共催	防災訓練の拡充による防災知識レベルの向上	達成
242	防災講演会の開催	隔年に1度開催	本年度は開催予定なし（平成29年度から毎年の開催を検討）	開催日：H30.1.27 テーマ:被災当時の状況と復興の現状について	開催日：H31.2.9 講演者：熊本県益城町職員　岩本氏、名古屋大学　田代特任教授	開催日：R2.2.8 講演者：防災ママかきつばた　代表　高木一恵氏　テーマ：女性視点から考える防災への取り組み	毎年開催	達成
243	防災リーダー養成講座の開催	年2日間、30人程度の参加者にて開催	防災リーダー養成講座で、避難所運営の具体的な準備や対応方法をテーマにワークショップを実施	防災リーダー養成講座（基礎編と養成編の2日間）で、避難所運営の準備や対応方法をテーマにワークショップ実施（参加延べ25人）	防災リーダー養成講座（基礎編：1月12日、養成編：2月16日）、避難所運営の準備や対応方法をテーマにワークショップ実施	防災リーダー養成講座（基礎編：1月18日、養成編：2月2日）、避難所運営の準備や対応方法をテーマにワークショップ実施	フォローアップ講座による実践的な内容拡充	達成
（2）地域活動の拡充								
ア　市民の参画と協働によるまちづくりの推進								

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
244	みよし市がんばる地域応援補助金の創設	新たな補助金制度の設置	がんばる地域応援補助金制度の説明会・研修会を開催。補助対象団体4団体を採択決定	H28に採択した4団体に補助金交付。がんばる地域応援補助事業審査会において1団体の採択決定	H28,H29に採択した5団体に補助金交付。がんばる地域応援補助事業審査会において2団体の採択決定	H28,H29,H30に採択した7団体に補助金交付。がんばる地域応援補助事業審査会において1団体の採択決定	補助金による地域活動の活性化を推進	達成
245	市民活動サポートセンターでの市民活動の活性化	市民活動サポートセンターでの支援	市民活動センターをリニューアル。相談サポートを随時実施し、団体活動を活性化	市民活動センターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施。	市民活動センターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施。	市民活動センターにおいて団体からの随時の相談サポートを実施。	市民活動サポートセンターでの支援	達成
イ　青少年の健全育成の推進								
246	地区青少年健全育成協議会等活動費補助の実施	49団体	地区青少年健全育成推進協議会21団体、地区ジュニアクラブ20団体、校区ジュニアクラブ5団体、スカウト3団体へ補助金交付	地区青少年健全育成推進協議会20団体、地区ジュニアクラブ19団体、校区ジュニアクラブ5団体、スカウト3団体へ補助金交付	地区青少年健全育成推進協議会19団体、地区ジュニアクラブ19団体、校区ジュニアクラブ5団体、スカウト3団体へ補助金交付	地区青少年健全育成推進協議会19団体、校区ジュニアクラブ1団体、スカウト3団体へ補助金交付	49団体	
247	少年の主張みよし市大会	小・中12校	みよし市大会で各校の代表者が発表	みよし市大会で各校の代表者が発表	みよし市大会で各校の代表者が発表	みよし市大会で各校の代表者が発表。入場者数は約400人	小・中12校	達成
248	青少年補導員合同会議（補導員及び教職員）での連携	年3回開催	合同会議年3回開催	合同会議年3回開催	合同会議年3回開催	合同会議年2回開催	年3回開催	
ウ　子ども会・ジュニアクラブの育成と組織づくりの推進								
249	ジュニアリーダークラブ活動の支援	34人	地区子ども会の行事や活動のサポート、市子ども会育成連絡協議会の行事運営協力	地区子ども会の行事や活動のサポート、市子ども会育成連絡協議会の行事運営協力（23人）	地区子ども会の行事や活動のサポート、市子ども会育成連絡協議会の行事運営協力（18人）	地区子ども会の行事や活動のサポート、市子ども会育成連絡協議会の行事運営協力（20人）	35人	
250	地区ジュニアクラブ活動の支援	27団体	地区ジュニアクラブ20団体、校区ジュニアクラブ4団体へ補助金交付	地区ジュニアクラブ19団体、校区ジュニアクラブ4団体へ補助金交付	地区ジュニアクラブ19団体、校区ジュニアクラブ4団体へ補助金交付	要綱改正により、校区ジュニアクラブ1団体へ補助金交付	28団体	
251	みよし市子ども会育成連絡協議会活動への支援	補助金の交付	6月の子ども会球技大会、11月の子どもまつりなどに補助金交付	6月の子ども会球技大会、11月の子どもまつりなどに補助金交付	6月の子ども会球技大会、11月の子どもまつりなどに補助金交付	6月の子ども会球技大会、11月の子どもまつりなどに補助金交付	補助金の交付	達成
252	地区子ども会活動費補助の実施	21団体	19団体に補助金を交付し、地区子ども会の活動を支援	19団体に補助金を交付し、地区子ども会の活動を支援	19団体に補助金を交付し、地区子ども会の活動を支援	19団体に補助金を交付し、地区子ども会の活動を支援	21団体	

NO	主な取り組み	H27	H28実績	H29実績	H30実績	R1 実績	R2 目標	達成状況
エ	障がい者の社会参加の促進							
253	障がい者相談支援事業	5事業所に委託	市内福祉サービス事業所5か所に相談業務委託。障がい児の相談、障がい者の就労相談をそれぞれ1か所市内福祉サービス事業所に委託	障がい者の相談支援業務を市内福祉サービス事業所6か所に、障がい者の就労相談業務を市内福祉サービス事業所1か所に委託	障がい者の相談支援業務を市内福祉サービス事業所6か所に、障がい者の就労相談業務を市内福祉サービス事業所1か所に委託	障がい者の相談支援業務を市内福祉サービス事業所6か所に、障がい者の就労相談業務を市内福祉サービス事業所1か所に委託	ニーズに応じた相談事業の委託	達成
254	障がい者施設整備補助金	施設建設時の借入金の償還金補助	「さくらの丘」の建設に伴う借入金の償還金補助。新たに「みよし市障がい福祉サービス新設事業所開設費補助金支給事業」を実施。1法人	「さくらの丘」の建設に伴う借入金の償還金補助	「さくらの丘」の建設に伴う借入金の償還金補助	「さくらの丘」の建設に伴う借入金の償還金補助	市内に事業所が増えるよう補助していく	
255	みよし市障がい福祉サービス事業所運営費補助金	8事業所に運営費を補助	市内9事業所(7法人)の障がい福祉サービス事業所の運営費の補助	市内13事業所(10法人)の障がい福祉サービス事業所の運営費の補助	市内13事業所(10法人)の障がい福祉サービス事業所の運営費の補助	市内8事業所(7法人)の障がい福祉サービス事業所の運営費の補助	市内に事業所が増えるよう補助していく	
オ	NPO活動活性化に対する支援							
256	相談窓口の開設	協働推進課に専門の相談員を配置し窓口開設	協働推進課で協働相談を実施(6件)。臨時相談(2件)の他、市民活動センターにおいても随時相談実施(8件)	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施(10件)。	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施(28件)。	協働推進課窓口及び市民活動センター(臨時)において、協働相談を実施(33件)。	サポートセンターにおいても必要に応じ窓口開設	達成
257	市民活動サポートセンターの運営	情報交換、作業スペースの場の提供	7月に「市民活動センター」に名称を変更。市民活動サポートセンター機能を拡充し、リニューアルオープン	登録団体による市民活動室(897人)、印刷作業室(480人)、ミーティングスペース(283人)等の利用。	登録団体による市民活動室(986人)、印刷作業室(597人)、ミーティングスペース(219人)等の利用。	登録団体による市民活動室(1,152人)、印刷作業室(537人)、ミーティングスペース(205人)等の利用。	サポートセンターの設備・事業の拡充	達成